

回覧

令和5年第2回

蔵王町議会報告会

報告書

実施日：令和5年11月9日（木）・10日（金）

目 次

1. 町政等に対する質問・意見・要望等
(町長への報告事項及び連合審査会結果を含む)

【11月9日】

○平沢地区 (平沢・新町・山ノ入・小村崎)
会場: 平沢地区公民館 — 1 —

○永野地区 (曲竹南・曲竹北・矢附)
会場: ふるさと文化会館 — 3 —

○宮地区 (宮・沢内・宮司・向山)
会場: 向山生活センター — 5 —

【11月10日】

○遠刈田地区 (遠刈田・北山・小妻坂・七日原)
会場: 遠刈田地区公民館 — 7 —

○円田地区 (円田入・円田表・円田中・北境・東根)
会場: 円田地区公民館 — 9 —

○永野地区 (塩沢・永野・永野西)
会場: ふるさと文化会館 — 12 —

2. 連合審査会結果報告 (令和5年12月26日付け) — 14 —

3. 議会改革評価表 (令和6年1月4日付け) — 16 —

1. 町政等に対する質問・意見・要望等

○ 開催日 令和5年11月9日（木）

【開催場所】平沢地区公民館

【担当】第1班

○決算の概要について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
1	蔵王病院事業については赤字額が増えているようだが、黒字経営に持つていけないのか。	担当議員	高齢の患者さんが亡くなることや、若い患者さんが増えないことで年々患者数が減ってきてています。みやぎ県南中核病院と連携して療養病床の入院患者を受け入れしたり、訪問診療を継続して経営の改善を図っているが黒字化は難しいところです。
2	下水道事業の赤字の要因は何か、今後黒字になることはないのか。	担当議員	都市計画区域内に市街地が少なく、非効率的な経営となっており、長年料金を上げてこなかったことも赤字の要因となっています。都市計画区域の見直しと令和5年度から料金28%の値上げを行い、経営の安定化を図っています。

○決算審査指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
3	水道事業会計処理で誤りがあったようだがどういう内容か。	担当議員	令和2年度の固定資産の計上誤りにより、過年度損益修正損1,118万6千円が計上されたが、水道事業固定資産修正支援業務を委託して修正したものです。その責任として町長の給料の20%を1カ月間減額したところです。

○まちづくりについて

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
4	町では今年の高温による農作物の被害状況は把握しているのか。	担当議員	定例会11月会議で、町長から水稻の作況指数が県南部で105のやや良となつたが、今夏の猛暑による高温障害の影響が大きい(一等米比率が低水準)との報告がありました。なお、他の農作物については生育不良による収穫時期の前倒しや遅れ、果樹については日焼けによる品質低下などの影響があったようです。

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
5	統合中学校の建設事業費は46億円と大幅に増え、特に造成工事で6億円と増えている。当初からなぜ把握できなかったのか、無駄使いではないのか。	担当議員	当初示されている額が増えたのは、建設資材の高騰や人件費の高騰によるものです。さらに県の指導により、防災調整池の計画変更があったことが大きな要因となっています。
6	ジオパーク認定については今回認定保留となったようだが、この事業のメリットはなにか。	担当議員	学術的な価値もあって学校教育にも活用されており、今後の町の産業の活性化にも繋がっていくものと思われます。
7	宮城県の県北には企業が進出し、工業団地が造られ働く場所ができるが、町では企業誘致を進められないのか。	担当議員	本町ではオーダーメイド方式で企業誘致を図っています。ご意見として承り、町当局伝えます。
		まちづくり 推進課	【「企業誘致について」12月20日に連合審査会で調査を行い、令和4年度に産業用地造成適地調査を行い、候補地6地区と最も望ましい産業用地適地1地区を選定している。本町の特性を踏まえ、事業手法・造成手法などの研究を重ね、県にも間に入っていただくなど、積極的に取り組んでいくとのことでした。】
8	農業を元気にしないと後継者も育たない。収入を増やし魅力ある農業にしないと新たな投資もできないことから、主軸となる今後の農業政策の展開をどう計画していくのか。	担当議員	ご意見として承ります。

1. 町政等に対する質問・意見・要望等

○ 開催日 令和5年11月9日（木）

【開催場所】ふるさと文化会館

【担当】第2班

○決算の概要について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
1	統合中学校や認定こども園などで借金が増えると思うが、これから藏王町は大丈夫なのか。	担当議員	9月12日に財政計画説明会があり、統合中学校と認定こども園の事業費に係る地方債の推移（見込み）について議会に説明がありました。令和8年度に地方債現在高がピークとなり、年度毎に返済していくので借金残高は減っていきます。なお、厳しい財政状況であるため、引き続き注視してまいります。

○決算審査指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
2	藏王病院を利用しているが、検査機器も新しくなって患者を受け入れるキャパシティがある。経営的に赤字なのであれば、もっと宣伝すれば良いのではないか。もし新設するなら永野地区が良いと思うがいかがか。	担当議員	公的病院は個人病院とは違って救命救急医療等の対応もしており、収益性の低い医療を担っていることも赤字の要因となっています。藏王病院は療養型病院として、また訪問診療も行い毎月広報でも周知しています。なお、厳しい経営状況であることから、新設については難しいところです。

○まちづくりについて

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
3	町の財政について、人口減少の中、これまで経験のない借金をすることもあり懸念している。国の予算も減っていくことから、事業推進の考え方を切り替えていく必要があるのではないか。	担当議員	議会でも懸念しており、行財政改革を重点課題とすることを今回指摘しています。今後の事業推進について、引き続き注視してまいります。
4	人口を増やす政策が必要である。そのためにもベットタウン計画や企業誘致、観光収益が増加する施策が必要ではないか。	担当議員	企業誘致に関して、町ではオーダーメイド方式を採用しています。しかし、企業からはスピード感が求められており、各種の制度を早急に見直す必要があります。また、戦略的に工業団地などを計画し、造成したうえで誘致すべきと考えます。

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
5	蔵王町の梨など規格外の商品でも売れるので、遠刈田までの途中に観光に来る人のための直売所が欲しい。	担当議員	町の財政に頼るばかりでなく、民間でやることも考えてほしい。

1. 町政等に対する質問・意見・要望等

○ 開催日 令和5年11月9日（木）

【開催場所】向山生活センター

【担当】第3班

○決算の概要について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
1	下水道事業が19,151,743円の赤字であるがなぜそうなっているのか。今年4月より28%の値上げを行っているようだが、なぜ急に大幅な値上げをしたのか。段階をおいて値上げしてもよかったのではないか。	担当議員	事業費用の多くは下水道整備時の借金の返済であり、処理に係る経費の増大や人口減等使用量の減少により、事業収益が減っているため赤字となっているものです。令和2年度より地方公営企業法の全部を適用しており、一般会計からの繰入を行っても厳しい経営状況であることから、令和4年度に蔵王町上下水道経営審議会の答申を受け慎重に検討し、令和5年4月より28%の値上げを行うことで経営改善を図っています。

○決算審査指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
2	蔵王病院は外観が古く外壁も黒ずんで汚れており、雨漏りや壊れている箇所があるため、患者が減っているのではないか。病院の運営は厳しくなっており、経営に関して周辺地域だけではなく町全体として取り組んで行くべきである。	担当議員	災害実地調査も終わり地震で被害のあった病院棟の改修および厚生棟の解体、建築が始まっています。蔵王病院では経営強化プランを策定し、訪問診療を継続するなど経営健全化に取り組んでいきます。現在入院患者はみやぎ県南中核病院の紹介が主であり、今後さらに連携を強めています。

○まちづくりについて

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
3	ジオパーク事業は一体いくらかかっているのか。他に優先すべき事業があるのではないか。	担当議員	令和3・4年度で4~5千万円かかっており、認定されれば人件費を含めて年間2~3千万円かかります。ジオパークに認定されたとしても経済的效果は薄いのではないかと考えています。なお、教育効果を高め、生涯学習の事業として展開していくこともできると考えます。
4	議員の報酬を議長40万円、副議長35万円、議員30万円に上げれば、もっと仕事をするようになるのではないか。	担当議員	ご意見として承ります。

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
5	狸などの獣が道路で死んでいた場合、どこに連絡すればいいのか可視化されていないので、分かりやすくしてほしい。	担当議員	連絡先は「環境政策課」です。これまでも広報等で案内しておりましたが、改めて周知を図ってまいります。
6	永野小学校の水辺の学習で使っている水田状態があまり良くない。ボランティアスタッフの負担も大きいので、もっと条件の良い水田を借りて授業をした方がよいのではないか。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えました。なお、次年度について検討していくようです。
7	統合中学校建設の費用増大が今後も考えられる。もっと身の丈にあった小さい形にできないのか。	担当議員	ご意見として承ります。
8	女性模擬議会は、女性の参画で様々な意見を聞く機会になり大変良かったので、今後も継続してほしい。	担当議員	今後、議員のなり手不足解消や女性議員誕生に向けて必要と思われるため、議会において今後とも継続して検討していきます。
9	パラオ交流事業は今後も継続するのか。	担当議員	パラオの子どもたちを受け入れるための予算は準備しており、交流事業の実行委員会で協議して進める予定です。
10	スノーバレー事業は継続するのか。	担当議員	事業を予算化したが、企業版ふるさと納税の見通しが立っておりません。今後、実行委員会を開催して協議する予定です。 ※12月議会で関連予算を減額しました。

1. 町政等に対する質問・意見・要望等

○ 開催日 令和5年11月10日（金）

【開催場所】遠刈田地区公民館

【担当】第1班

○決算の概要について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
	特になし。	担当議員	

○決算審査指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
1	時間外勤務手当については、現業部門と事務部門でどちらが多いのか。また一人当たりの業務量が増えてきていることによるものなのかな。	担当議員	事務系が多いようです。町全体の時間外勤務手当は3,530万円で20,521時間となっており、特定の課に偏っていたり恒常的であり、過重労働による職員の健康被害も懸念されることから、是正が必要であることを指摘しています。なお、国の新たな施策等により業務量が増えてきている状況もあります。
2	町職員が土日のイベントに出ているが、勤務なのかボランティアなのか。	担当議員	町職員は「勤務」となり、振替での休みと土日で25%、法定休日で35%の時間外手当が支給されています。

○まちづくりについて

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
3	防災調整池の関係であとから用地取得等をしたようであるが、当初からなぜ把握できなかったのか、大きな事業の考え方が甘いのではないか。	担当議員	統合中学校の建設事業を進めるにおいて、防災調整池については、開発行為に対して県の指導により変更となりました。
4	松川の河川改修工事で、特に遠刈田温泉については上流の河川計画はあるのか。	担当議員	松川火山砂防計画では小妻坂の下八山橋から蔵王高校のところまでで、遠刈田温泉上流部の計画はないようですが、エコーライン入口の橋の上流部の支障木については伐採が行われたようです。
5	統合中学校新設後、遠刈田中学校はどう活用されるのか。	担当議員	現在検討中です。
6	今後の町の財政について、人口も年々減少して生産人口も少なくなり、大事業で借金も多くなるので大変心配である。企業誘致や若い人が働く環境を作って、将来展望について考えてほしい。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。
		まちづくり 推進課	【「企業誘致について」12月20日に連合審査会で調査を行い、令和4年度に産業用地造成適地調査を行い、候補地6地区と最も望ましい産業用地適地1地区を選定している。本町の特性を踏まえ、事業手法・造成手法などの研究を重ね、県にも間に入っていただくなど、積極的に取り組んでいくとのことでした。】

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
7	今後町で人口を増やすために企業誘致できる適地はあるのか。	担当議員	令和4年度に県の補助金を活用して産業用地造成適地調査を行い、向山地区にある候補地が最適地ということで報告を受けています。
8	農業と観光の町で遠刈田温泉蔵王通りの空き店舗に、外部から来て事業を起こすのに助成金はあるのか。	担当議員	新規事業者で週4日以上営業し、1年以上継続して営業する方が対象で、空き店舗等活用支援事業補助金として、補助対象経費の2分の1以内で上限30万円の補助があります。
9	議会報告会の出席者のあり方として、その目的を達成していないのではないか。出席者を多くするため区長さんから声をかけて出席してもらうと、町や議会の内容が理解できて次回から出席しようとなるのではないか。出席者を多くする方法を考えてはどうか。	担当議員	ご意見として承り、議会で検討します。
		広報広聴常任委員会	開催方法について、今後検討してまいります。

1. 町政等に対する質問・意見・要望等

○ 開催日 令和5年11月10日（金）

【開催場所】円田地区公民館

【担当】第2班

○決算の概要について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
1	蔵王病院から中核病院や川崎こころ病院にリハビリで通院している人が多いので、蔵王病院にもリハビリテーション科を設置してはどうか。廃校となる中学校の建物も利用できると思うがいかがか。	担当議員	新たな科を設けるためには、そのための医師や理学療法士等の資格を持った人材の確保や設備投資も必要であり、難しいと考えます。
2	統合中学校の検討過程で、なぜ小中一貫校にしなかったのか検討経緯を知りたい。	担当議員	平成25年8月に「蔵王町学校教育環境検討委員会」を設置して保護者を対象にアンケート調査を行い、その結果をもとに5地区で委員会を開催したところ「中学校は早急に統合した方が良い」との多数の意見がありました。その後、地域各種団体、保護者、学識経験者15名による「小中学校再編計画策定委員会」が設置され、5地区で懇談会を開催し「3中学校を1校に、時期はできるだけ早く、場所は町の中心部に新設校で」との答申が出されました。建設場所は安全な場所でまとまった土地を確保できる町の中心部で選定を行い、議会において用地取得の議決をしたものです。

○決算審査指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
3	下水道料金関連で、畠用に使用した分を別にして下水道利用料金を減らしたい。畠用のメーターを付けることはできるのか。	担当議員	農業用で使用し、下水道に流さない水量が明らかに水道の使用量と比較して著しく異なるのであれば、下水道使用料に関して水量を除外できると聞いています。
4	財政が厳しくなるとのことだが、税金等値上げをすることはあるのか。	担当議員	税金等の値上げは聞いていません。

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
5	企業誘致しやすくすべきであり、スピード感をもって対処できるようできないか。	担当議員	企業誘致に関して、町ではオーダーメイド方式を採用しています。しかし、企業からはスピード感が求められており、各種の制度を早急に見直す必要があります。また、戦略的に工業団地などを計画し、造成したうえで誘致すべきと考えます。

○まちづくりについて

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
6	中学校の廃校利用はどうするのか。議会では委員会を立ち上げないのか。	担当議員	地域の区長さんを中心に話し合いをしています。その後、蔵王町立中学校統合準備委員会の中に既存校舎部会で議論が行われます。なお、議会で委員会を設置する予定はありません。
7	ジオパーク事業は金がかかり、観光収益につながらないと聞いているので中止してほしい。	担当議員	認定を受けてからも事業を維持していくために継続的な財政負担が必要と聞いています。今回認定保留となったが、指摘事項も含めジオパークを活用した観光振興と地域経済の活性化も並行して考えるべきである。今後、再認定にも費用がかかると思われる所以、議会も注視していきます。
8	高齢化が進み、人口も減って空き家が増えているようだ。空き家を移住者に利用してもらうなどの施策が必要だと思うがいかがか。	担当議員	移住・定住に活用するため今年8月に空き家バンクを立上げたが、今のところ登録者は0件で、相談中が1件あります。空き家調査では157件を調査し、このうち程度の良いと思われる空き家は48件で、所有者に意向調査したところ活用したい方が9件でした。町では空き家所有者の活用意識が低い状況にあるため、今後空き家バンク制度の周知に努めていくようです。
9	平沢跨道橋の管理はどうなっているのか。	担当議員	現在閉鎖しており、町で5年に一度点検をしています。なお、異常があればネクスコ東日本からも連絡があります。

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
10	立目場線は大型ダンプ等が多く通るため、路面が痛んでいるが舗装はないのか。	担当議員 建設課	ご意見として承り、町当局に伝えます。 舗装補修については、巡回点検等により緊急措置を要する損傷の場合はその都度補修し、それ以外の場合は、ひび割れの程度、交通量等から優先順位により補修する路線と補修区間を決定し、補修工法、実施時期等の検討を行い、補修を計画しています。なお、立目場線についても同様に現地確認しており、計画的に舗装補修してまいります。

1. 町政等に対する質問・意見・要望等

○ 開催日 令和5年11月10日（金）

【開催場所】ふるさと文化会館

【担当】第3班

○決算の概要について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
	特になし	担当議員	

○決算審査指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
1	下水道事業会計の減価償却費はどのようにになっているのか。複式簿記で決算では赤字となっているが、本質的に現金が足りなく赤字となっているわけではないと思うがいかがか。	担当議員	令和4年度の減価償却費は174,597,071円です。現金の流れをみるキャッシュフローでは、企業債の償還により現金が年々減少しており、厳しい経営状況あります。

○まちづくりについて

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
2	納税組合は単に税金等を徴収する上必要です。地域のコミュニティをとるにも大変重要であると考えているが、個人情報保護の観点から見れば、今の納税組合のあり方は正しいのか。組合員の高齢化問題なども含めて改善が必要ではないか。	担当議員	個人情報保護法が施行された際、税額を組合長に知らせることに同意してもらい、組合員から同意書をいただいています。なお、組合長の高齢化が課題となっており、集計表を配布したり相談等に隨時対応しているところです。
3	新設中学校ができた場合、永野の河原地区や裏通りの交通量が増えることが心配されるので、安全対策をしっかりやってほしい。また、町民に対して情報が周知できていないのではないか。	担当議員	安全対策は考えており、今後、警察並びに住民の方々と協議の上進めていくようですが、新設中学校外周道路以外の計画は今のところないようです。なお、情報の周知については、統合中学校だよりで随時お知らせしていくようです。
4	永野幼稚園に続く上の原の道路において、保護者がスピードを出してくるので危険である。安全対策をしっかりやってほしい。	担当議員	令和5年4月19日に教育民生常任委員会で所管事務調査をしており、安全確保（事故防止）のためにも関係機関と協議し改善に努めるよう委員会で意見を出しています。
5	新設中学校の建設概算予算が当初より14億円も増えたようだが、本当に大丈夫なのか。まだ建物の建設に関する予算は出ていないわけだから、一旦立ち止まることもできるのではないか。	担当議員	ここまでくると止めるのも難しいと思いますが、なおご意見として承ります。

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
6	老朽化が進み患者が来ないのであれば、人が一番集まる所に蔵王病院を新設してもよいのではないか。	担当議員	災害実施調査も終わり地震で被害のあった病院棟及び厚生棟の解体、建築改修が始まっています。今後は経営強化プランを策定し、経営健全化に取り組んでいきます。現在、入院患者はみやぎ県南中核病院の紹介が主であり、今後さらに連携を強めていきます。

令和5年12月26日

蔵王町議会議長 村山一夫 殿

広報広聴常任委員長 三沢 茂

連合審査会結果報告

令和5年議会の休会中の調査を終えたので、その結果を次のとおり報告します。

記

1. 調査事件 「議会報告会に伴う所管事務調査」(詳細は別紙のとおり)

2. 調査期日 令和5年12月20日(水)

3. 出席者 委員長 三沢 茂 副委員長 葛西 清
委員 松崎 良一 委員 加川 敦
委員 大沼 昭昭 委員 平間 徹也
委員 佐藤 敏文 委員 斎藤 英之
委員 平間 武美 委員 佐藤 長成
委員 遠藤 裕一 委員 外門 清
委員 村上 一郎 委員 馬場 勝彦
委員外議長 村山一夫

4. 職務のために出席した者

事務局長 鈴木 賢 事務局長補佐 相原 宏美

5. 説明のために出席した者

まちづくり推進課 課長 高橋 幸治

6. 調査結果

まちづくり推進課長の出席を求め、「議会報告会に伴う所管事務調査」を行った結果、
その内容は別紙のとおりである。

7. 委員会の意見

- ① 産業用地造成適地調査結果を生かし、地域性や町の規模(財政・用地)に合った企業誘致を、計画的に進めるべきである。
- ② 宮城県の産業施策や上位計画の位置づけなど、県からの情報提供と綿密な連携を図り、企業立地セミナー等で有効な誘致活動を行うなど、積極的に取り組むべきである。
- ③ 新たな企業誘致に向けて、スピード感をもって対応するためにも、大規模産業用地以外の用地紹介もできるよう取り組むべきである。

【別 紙】休会中の委員会調査（連合審査会）

件 名	調 査 結 果
(まちづくり推進課) 1、企業誘致について	<p>(まちづくり推進課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度に宮城県の産業用地整備促進事業補助金の交付を受け、町内の産業用地適地の中から候補地6地区を選定し、最も望ましい産業用地適地として1地区を選定している。本町の特性を踏まえ、事業手法や造成手法等も併せて検討を行ったところである。 ・「宮城県ものづくり基本計画」と連携を図り、本町の農畜産物を活かした地場農産品加工等の「食品関連産業」など、ターゲット業種を主体とした産業団地づくりを進めていきたいと考えている。 ・現在、本町では立地を希望する企業（エントリー企業）と意見交換を重ねながらオーダーメイドで区画を販売する「エントリー&オーダーメイド方式」の造成手法を活用するなど、迅速な産業用地の提供と企業誘致の促進を図っているが、実現には至っていない。 ・来年度以降、今回の調査の結果を踏まえ、産業用地適地となった地区住民の方々に対して、説明していくたいと考えている。 ・ソフトウェア関連企業などに対し、環境整備の情報発信や具体的な取り組みは行われていない。 ・企業からの問い合わせに迅速に対応するため、現在用地の洗い出しを行っている。 ・企業立地セミナー等に出席しているが、有効な誘致活動は行っていない状況である。 ・中学校跡地を企業誘致できる用地としての検討は、現段階ではされていないが、来年度に検討していく。

蔵議運第 19 号
令和6年1月4日

蔵王町議会議長 村山一夫 殿

蔵王町議会運営委員会
委員長 馬場勝彦

議会改革評価の実施結果について（報告）

このことについて、蔵王町議会評価実施要綱第3条の規定により、別紙のとおり評価しましたので報告します。

議会改革評価表

1、蔵王町議会基本条例に規定する項目の評価

(令和5年1月～12月)

番号	項目	議会基本条例 該当条文	個別評価事項	評価		進捗状況又は実績
				達成度	方向性	
1	目的	第1条				
2	議会の活動原則	第2条	住民参加	○	継続	住民に開かれた議会を推進
			傍聴資料提供	○	継続	傍聴席の内4席に議員と同一資料備付
3	議員の活動原則	第3条	住民全体の福祉向上	○	継続	組合議員報告会による共通認識及び意見交換
4	市民参加 及び 市民との連携	第4条	会議の原則公開	○	継続	原則公開（社会的混乱を招く恐れのある案件は非公開）
			参考人制度	×	継続	評価期間中対象案件なし
			公聴会制度	×	継続	評価期間中対象案件なし
			請願者趣旨説明	×	継続	評価期間中対象案件なし
			議員の賛否公開	○	継続	議会だよりに掲載
			議会報告会	○	継続	5月・11月実施
5	町長と議員	第5条	一問一答	○	継続	継続実施中
			反問権	×	継続	評価期間中行使なし
			審議会委員不就任	○	継続	企画審議会・空家等対策協議会のみ就任
6	論点情報の形成	第6条	審議資料の要求	×	継続	評価期間中要求なし
7	予算・決算政策説明資料の作成	第7条	予算決算資料の要求	○	継続	継続実施中
8	法第96条第2項の議決事項	第8条	6項目指定	○	継続	継続実施中
9	議員間の自由討議	第9条	自由討議の拡大	×	継続	評価期間中実施なし
10	委員会の運営	第10条	連合審査会	○	継続	R5.12.20に実施
			特別委員会	○	継続	議会のあり方検討特別委員会
11	議会図書室	第11条	図書充実及び利用拡大	○	継続	継続実施中
12	議会事務局の充実	第12条	調査・法務機能強化	○	継続	H29.4月より局長補佐配置
13	議員研修の充実強化	第13条	議員研修の充実	○	継続	各種研修会への参加
			先進地視察・研究会	○	継続	先進地視察：隔年実施
			定期的学习会	○	継続	定例月の会議議案検討会開催
14	議会広報の充実	第14条	多様な広報手段	○	継続	議会だより（臨時号含）による広報 ホームページによる広報
15	議員定数	第15条	改正時の町民意見聴取	○	継続	議会報告会の際に聴取
16	議員報酬	第16条	改正時の町民意見聴取	×	継続	評価期間中報酬改正なし
17	議員の政治倫理	第17条	倫理性の自覚	○	継続	継続実施中
18	最高規範性	第18条				
19	議会と議員の責務	第19条	法令遵守と責任の履行	○	継続	継続実施中
20	改正手続き	第20条				

2、議会改革の取組状況

開催議会等	進捗状況及び実施事業	項目	該当条文
通年	インターネットによる本議会映像配信	・町民参加及び町民との連携 ・議会広報の充実	・第4条 ・第14条
定例月	定期学習会の実施(定例月の会議議案検討会開催)	・議員研修等の充実強化	・第13条
3月会議 2023.2.28	施政方針に対し常任委員会からの代表質問実施	・議員の活動原則 ・町長等と議会及び議員の関係	・第3条 ・第5条
定例会 2023.1.4	議員発議による意見書の提出(森林環境譲与税)	・議員の活動原則	・第3条
9月会議 2023.9.15	議員発議による意見書の提出(帯状疱疹ワクチン)	・議員の活動原則	・第3条
3月会議 2023.3.15	議員発議による条例の制定(ハラスマント防止条例制定)	・議員の政治倫理	・第17条
6月会議 2023.6.8	議員発議による条例の改正(定数条例改正/15人→13人)	・議員定数	・第15条

3、議会の活動状況

項目			令和5年	令和4年	比較
議員提出議案			10 件	9 件	1
委員会提出議案			0 件	0 件	0
修正可決			0 件	0 件	0
附帯意見(予算・決算)			9 件	8 件	1
委員会意見(常任委・連合・特別委調査)			25 件	18 件	7
傍聴者数	3月会議	本会議	30 人	33 人	△ 3
		特別委員会	1 人	0 人	1
	6月会議	本会議	10 人	9 人	1
		特別委員会	25 人	23 人	2
	9月会議	本会議	3 人	1 人	2
		特別委員会	11 人	7 人	4
	12月会議	本会議	11 人	14 人	△ 3
		特別委員会	0 人	0 人	0
	その他	常任委員会	16 人	1 人	15
		全員協議会	9 人	12 人	△ 3
合計			116 人	100 人	16